2018年（平成30年）　8月22日（水曜日）　夕刊　矢祭
（NO, 12622）　赤口（旧 7月12日）
夕刊矢祭新聞社　日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42−2　発行人　菊池正典　☎46−3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

二十六日に街頭募金活動

二十四時間テレビ「愛は地球を救う」協賛

町社会福祉協議会・赤十字奉仕団
役場前駐車場、スーパー等店頭で

　矢祭町社会福祉協議会（斎藤登会長）と矢祭町赤十字奉仕団（益子茂代委員長）は、今年も日本テレビ系列局の第四十一回二十四時間テレビ「愛は地球を救う」に協賛し、二十六日（日）にチャリティー募金活動を実施する。

　今年のテーマは「人生を変えてくれた人」とし、東日本大震災の復興支援を中心とした災害援助や福祉、環境に役立てるため活用する。

　募金活動は二十六日午後二時から四時まで町役場駐車場において受付ける。

　また午後四時から六時まではリオンドール矢祭店前、農家の店タカシン前、セブンイレブン矢祭中石井店前において募金協力を呼びかける。

　町社会福祉協議会と赤十字奉仕団の二十四時間テレビチャリティー募金は、毎回多くの浄財が寄せられている。

　これまでの活動実績が評価され、町内各福祉施設では福祉車両の贈呈などを受けており、設備充実のため今年も是非みなさんのご協力をと呼びかけている。

東慶寺で送り盆コンサート

　東舘字大寄の東慶寺（野村一峰住職）では、十八日午後七時から本堂において第六回送り盆コンサートを開いた。

　野村住職の同級生八人のメンバーで結成したアマチュアバンドに友情出演の二人が加わり、鑑賞者も年々増えて今年も本堂が満杯となるほど定着している。

　最初に野村住職が「今回は六回目ということで、次の段階に入ったと考え、心新たに取り組んで参りました。宗教とは、幸福で心安らかに人生を過ごすことを目的としているものであると思います。音楽もまた聞く人の心に幸せをもたらすものであると考えております。お寺の本堂という異空間に身を任せ、心の安寧を得、残暑厳しいこの時期に、一服の清涼剤としてのひとときをお楽しみ下さい」と挨拶があり開演した。

　メンバーが交替で歌を担当しながらギター、ピアノ、バイオリン演奏により「精霊流し」「異邦人」「君と歩いた青春」から「神田川」まで十三曲のプログラムを組み発表した。

　また野村一峰作詞・菊池篤志作曲の回向（えこう）：Echo〜こだまする祈り〜やアンコールもあり、美しいメロディーが本堂や境内に響き渡った。

　本堂までの山門や参道の階段には灯籠やかがり火の明かりを灯し、幻想的な雰囲気を高め、参加者をコンサート会場へと誘った。

二十五日行政書士相談会

　福島県行政書士会県南支部（松本喜輝支部長）は、奉仕活動の一環として、行政書士無料相談会を二十五日午前十時から午後三時まで、塙町第一コミュニティーセンター、矢祭町中央公民館において開く。

　相続関係、土地問題（赤みち、青線など）、成年後見人制度、その他。行政書士スタッフが相談に応じ、内容は他に「漏れる」ことはないので安心して気軽に相談をと呼びかけている。

▼ホールボディカウンターは、あす二十三日と二十四日午前九時から山村開発センターで実施する。

▼あすの特定健診及び各種がん検診会場＝山村開発センター（舘本、桃ノ木地区対象）

御会葬御礼

亡妻　班目都子儀

葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下さり且つ御鄭重なる御香料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます

早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成三十年八月二十一日

矢祭町大字東舘字舘本二四番地

喪主　班目和徳
子供　一同
外　兄弟親戚一同

タイヤ　バッテリー
洗車　オイル
出光　㈲古市石油店
フリーダイヤル 0120-56-2161

大きなゴミから、小さなゴミ
ゴミの事なら、どんな事でもお任せください。
引っ越しも引き受けます。
引っ越しに出るゴミは半値で引き受けます。
フリーダイヤル0120・538・557
守丸興業㈱
☎33・8655

営業再開のお知らせ
皆様に大変御不便を
お掛け致しました。
8月27日（月）より
営業致します。
【完全予約制です】
メリールウ
山野井 ☎46-3386

ＪＡ組合員のみなさんへ
ＪＡ葬祭 やすらぎの杜
・斎場選びは信頼と安心管内一の葬儀取扱い実績があるＪＡ葬祭
・駐車場を増設し１２０台収容可能
・ご連絡頂ければ、訪問し事前相談・お見積りをご提示致します。
365日　24時間受け付けをしております。
℡０２４７-３３-１０５９
病院～自宅へ搬送
病院～斎場へ直接搬送も出来ます
家族葬・一般葬・社葬・お通夜会場・法要会場・法事会食会場
総合葬祭 ＪＡ㈱斎苑 やすらぎの杜
棚倉町大字塚原字上野越（１１８バイパス沿い）

吉岡良太夫・戊辰戦争
町ゆかりの地
探訪バスツアーを実施

9月30日、東京都内史跡へ 参加申込み定員に達し締切る

町教育委員会、町文化財保護審議会主催の戊辰百五十周年記念事業、吉岡良太夫・戊辰戦争、町ゆかりの地探訪バスツアーは、九月三十日に実施することを広報し、参加申し込みを受付けていたが、早くも定員の三十人に達し締め切った。

同企画は幕末、軍艦咸臨丸で初渡米任務を果たすなど活躍した、旧中石井村出身の幕臣吉岡良太夫ゆかりの地や、都内に残る戊辰戦争の史跡を巡る。

当日は午前七時バスで東京に向け出発、東京では心光寺（吉岡家墓所）上野公園（上野戦争激戦地、西郷隆盛像、彰義隊墓所等）両国公園（勝海舟生誕の地）清雄寺（松本島之助持仏堂）円通寺（旧黒門、彰義隊墓所、慰霊碑等）を見学して来る。

福島県芸術祭
九月二日白河で開幕行事

第五十七回福島県芸術祭の開幕行事は、九

月二日午後一時から白河文化会館コミネスで開く。「未来につなごう、歴史と伝統芸能」をテーマに、県南九市町村の文化団体が出演し、矢祭町からは矢祭歌謡クラブが演芸（スコップ三味線）を発表する。

他市町村は和太鼓、スローエアロビクスダンス、民謡、フラダンス、日本舞踊と箏曲、民謡と津軽三味線、篠笛と箏、新日本舞踊を発表する。

なお入場券は五百円（全席自由席）で、矢祭町中央公民館で取り扱っている。問い合わせは町中央公民館まで（☎四六ー二二〇二）。

今井祐亘さん追善寄付

東館字後宿七一ー一、今井祐亘さんは、このたび亡くなった父、祐也さんの遺志として矢祭町社会福祉協議会に五万円を寄付した。

今井さんは社会福祉法人矢祭福祉会にも五万円を寄付した。

季節のおはなし会と
トイレットペーパー芯で「夏休み工作教室」

矢祭もったいない図書館では季節のおはなし会＆夏休み工作教室を開いた。

おはなし会はスタッフが第七回手づくり絵本コンクール入賞作品「たねのきもち」大型絵本「くじらだ！」絵本「おべんとばこのうた」紙芝居「さんごの国のおきやくさま」を読み聞かせた。

夏休み工作教室は、青樹雅実まちの駅長を講師にトイレットペーパーやラップなどの空き芯を使って、風車や恐竜、飾り物など、親子が協力してアイディアいっぱいの作品づくりに取り組んだ。

県総体ソフトテニス
小学生女子で大倉・尾赤ペアが三位入賞

会津総合運動公園テニスコートで行われた第七十一回福島県総合体育大会小学生女子の部ソフトテニス大会において、大倉心陽（しらかわジュニア）・尾赤咲娃（ステップアップ）ペアが県内から予選を勝ち抜いてきた強豪の中、三位入賞を果たした。また、ステップアップ所属の薄井菜摘・古市莉緒ペアも五位と健闘した。

火星を観測するとおもしろい（天体観測者）

赤銅色に輝いている火星が、今特に大きく見えます。午後八時ごろ、南の空を見ると赤く輝いているのが見られます（九月いっぱいまで）。以前は川があり生物が住んでいたことが分かっており、今も水は氷となって地下にあることも分かっています。ついでに西の空に輝いている金星も見て下さい。子どもとともに天空をあおぎ、夢をふくらませていただければ幸いです。

9/29（土） 年に1度の！！
大展示即売会
ご来場の皆様に 矢祭産 高級たまごプレゼント！！
住まいのことなら
㈱押田製材所 ℡46-3138

命に係わる危険な熱中症！
室内温度が3～5℃低くなるので熱中症予防に最適！！塗り替えはやっぱり
エコリフレッシュ工法
K・T・K ㈲クマイ
〒963-7845 石川郡石川町字長久保239-5
石川本社 ℡26-3794 FAX26-3816

全国発送いたします
矢祭米
※小売配達も致します。
福島県 矢祭産こしひかり
農業生産法人
有限会社 でんぱた
TEL0247-46-2571
FAX0247-34-1425
e-mail: agri-net@denpata.com
矢祭町大字東舘字蔵屋敷１２－１

欧州が認めたオーリス登場！
NEW AURIS DEBUT!!
WIDE SELECTION
親しみのある誠実なパートナー宣言
ftp frank & true partner 福島トヨペット 棚倉店
東白川郡棚倉町大字流字豊先23-1
TEL 0247-33-9111 FAX 0247-33-8688

困った
お風呂のことなら
ソウダ！！ そうだへ
早速デンワを
（電）四六ー三一〇七 サーイレナ
ホームショップそうだ